

レポート標準化WG テンプレート説明書Part2

テンプレート用Simulinkライブラリ仕様



データ仕様



- レポートジェネレータに出力する入出力信号の格納場所について
- レポートジェネレータに出力する情報について、ブロックのプロパティに無い情報は、「UserData」プロパティに格納している。

Inputブロック UserDataデータ構造

```
[ブロック] - [ 共通のプロパティ ] - [ UserData ] - struct { mean      % 信号の意味
                                                                polarity    % 未使用
                                                                condition   % 極性/条件/分解能
                                                                initvalue   % 初期値
                                                                Description % 未使用
                                                                }
```



データ仕様



- ・ レポートジェネレータに出力する入出力信号の格納場所について

outputブロック UserDataデータ構造

```
[ブロック] - [ 共通のプロパティ ] - [ UserData ] - struct { mean      % 信号の意味  
                                polarity    % 未使用  
                                condition    % 極性/条件/分解能  
                                initvalue    % 初期値  
                                Description  % 未使用  
                                }
```



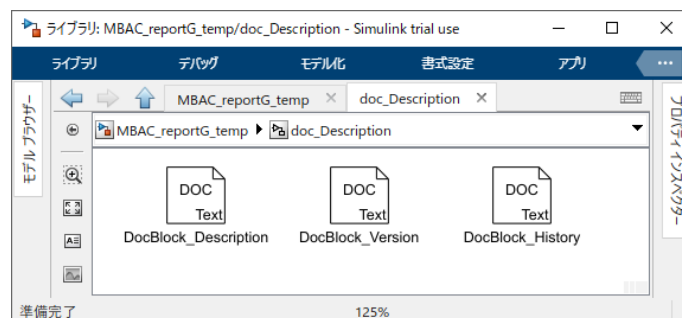
データ仕様



- レポートジェネレータに出力する入出力信号の格納場所について
2. 「備考」、「モデルのバージョン」、及び「改訂履歴」は doc_Description ブロック内の docBlock に格納されている。

doc_Description ブロック データ構造

| | |
|--|------------|
| [ブロック] - [DocBlock_Description] - [UserData] - [content] | %備考 |
| - [DocBlock_Version] - [UserData] - [content] | %モデルのバージョン |
| - [DocBlock_History] - [UserData] - [content] | %改訂履歴 |





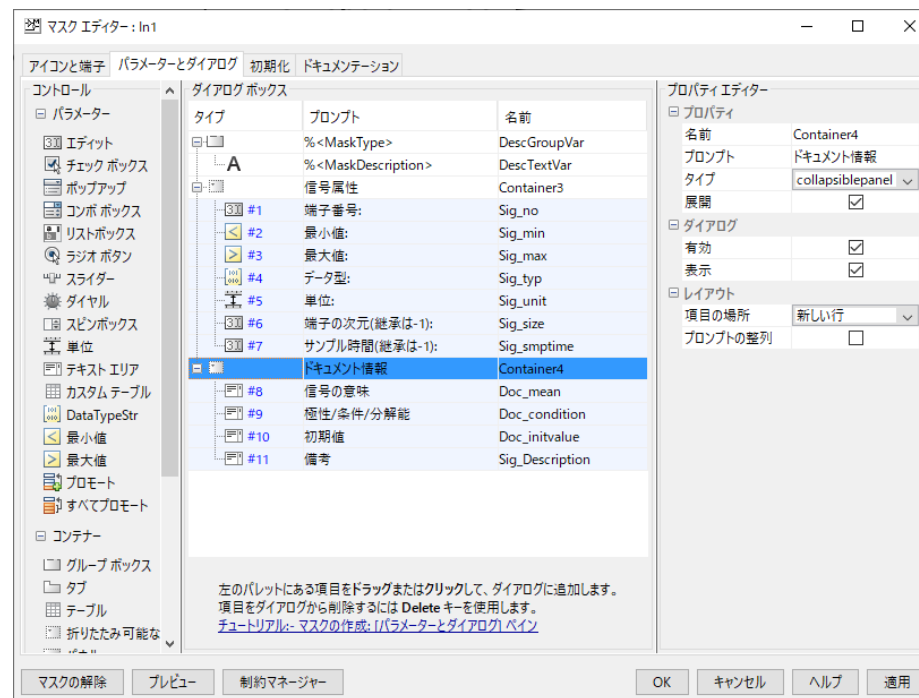
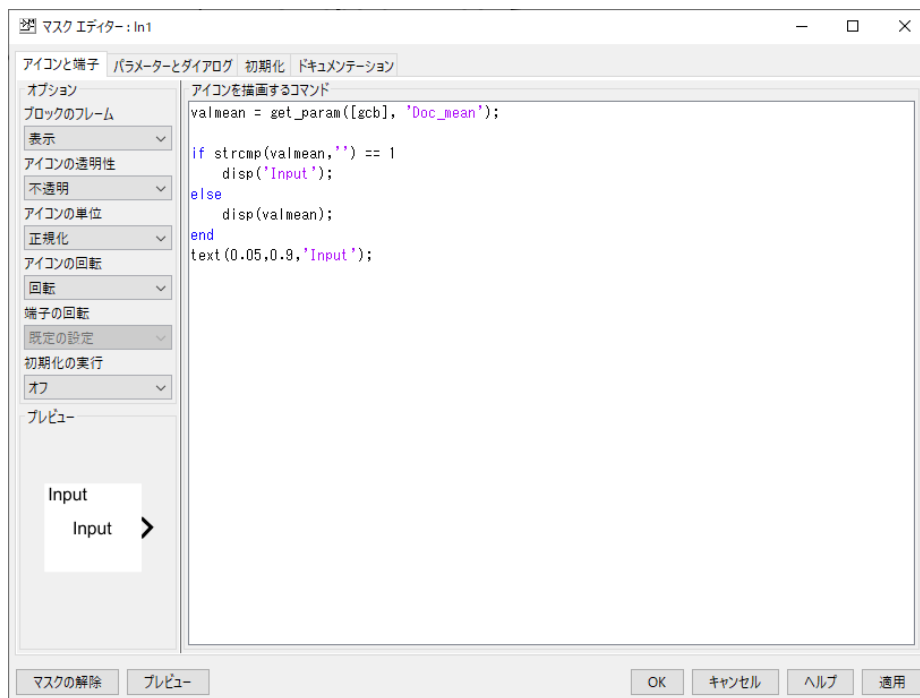
Inputブロックの仕様



• Inputブロック マスク設定

Inputブロックは「inport」ブロックにマスク追加を行い、UserDataの入出力機能を追加したブロックである。

以下にマスクエディターの設定一覧を示す。

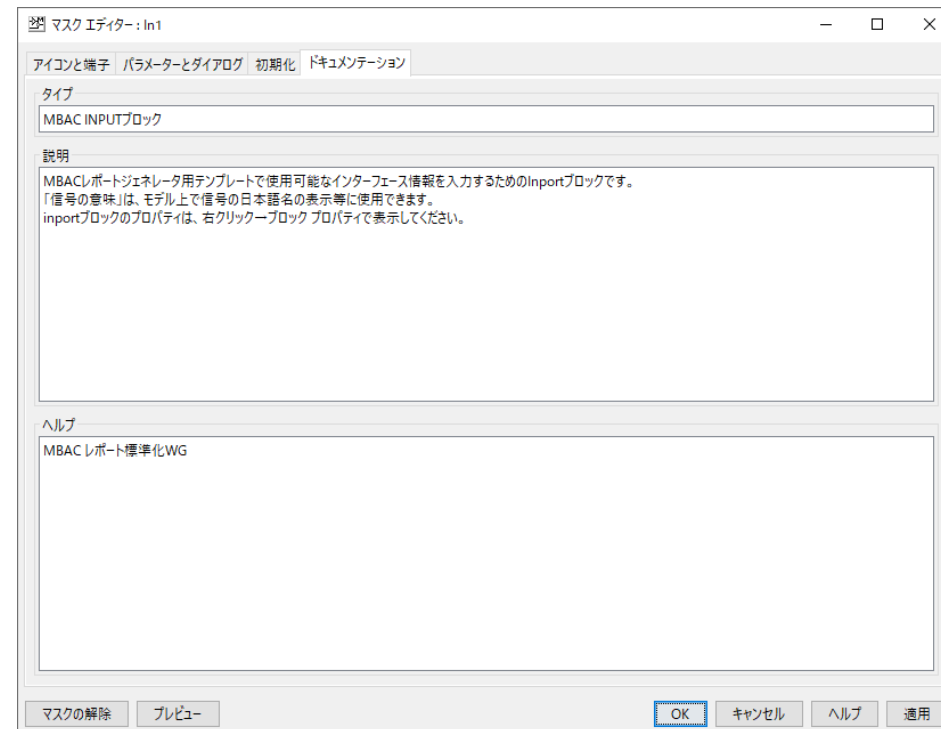
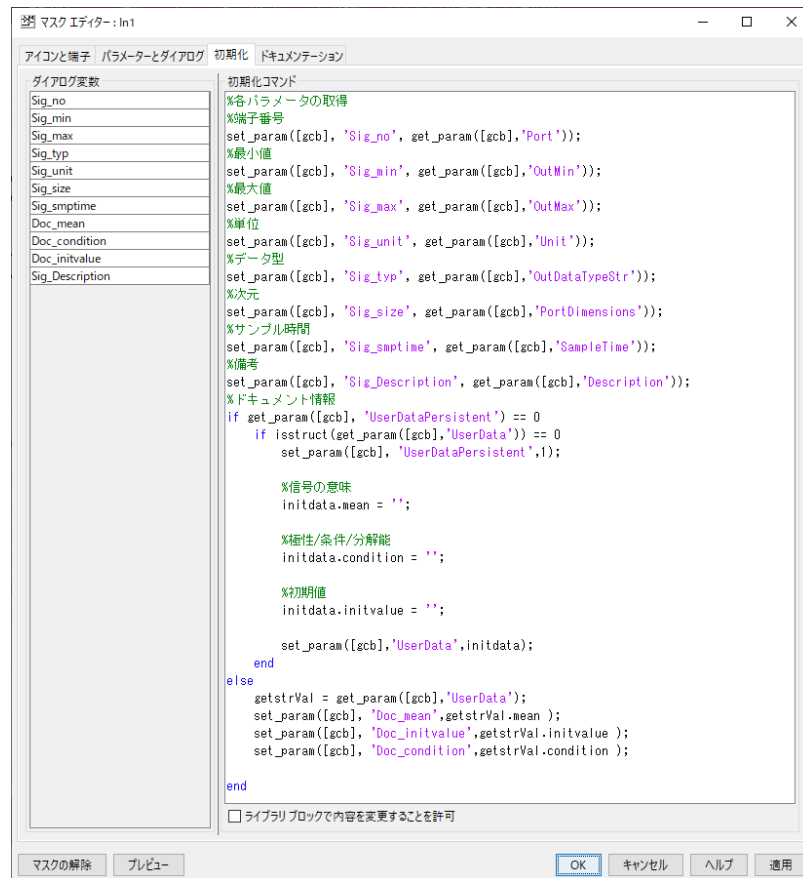




Inputブロックの仕様



• Inputブロック マスク設定（続き）





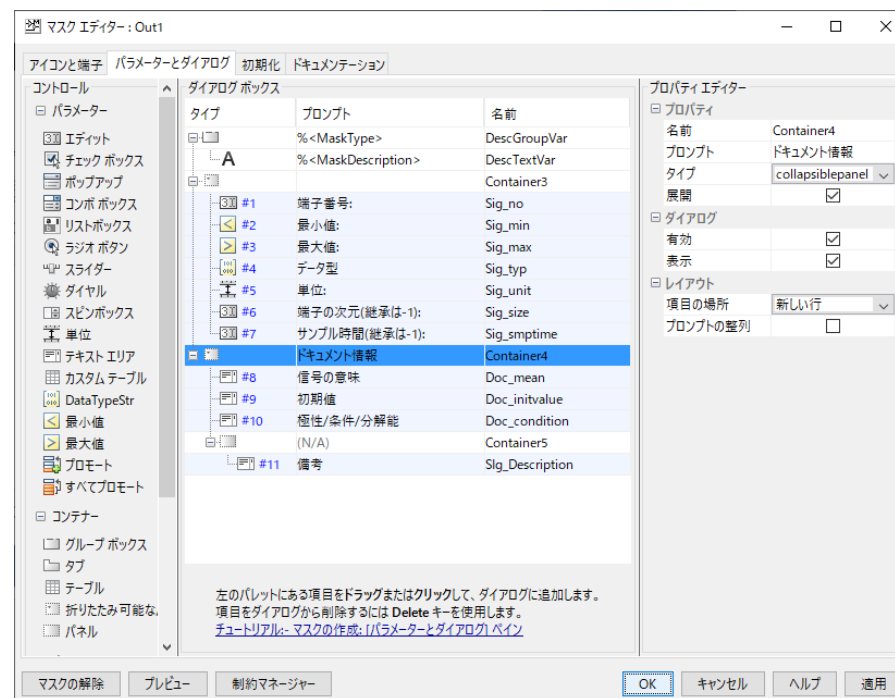
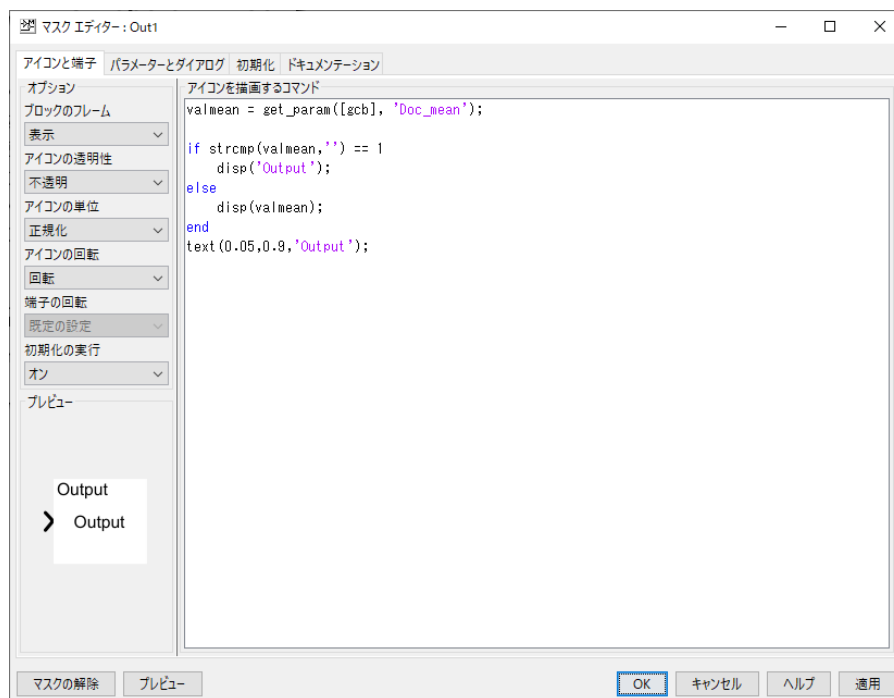
Outputブロックの仕様



• Outputブロック マスク設定

Outputブロックは「outport」ブロックにマスク追加を行い、UserDataの入出力機能を追加したブロックである。

以下にマスクエディターの設定一覧を示す。

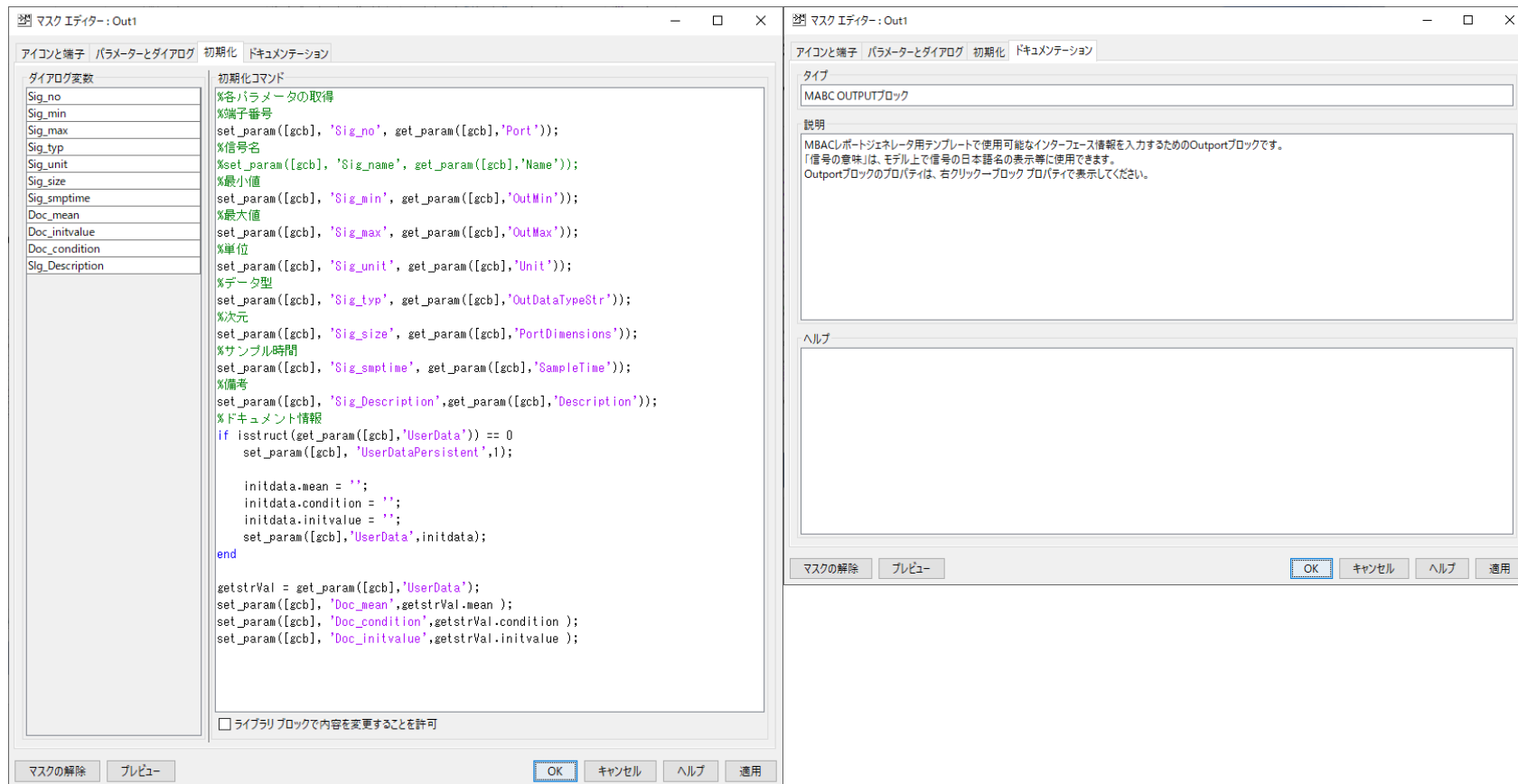




Outputブロックの仕様



• Outputブロック マスク設定（続き）





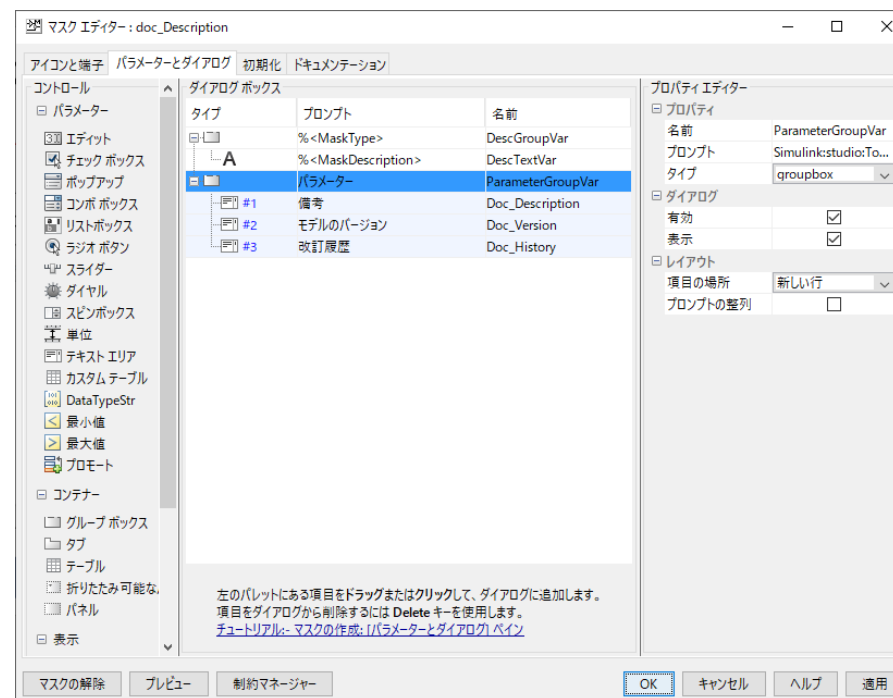
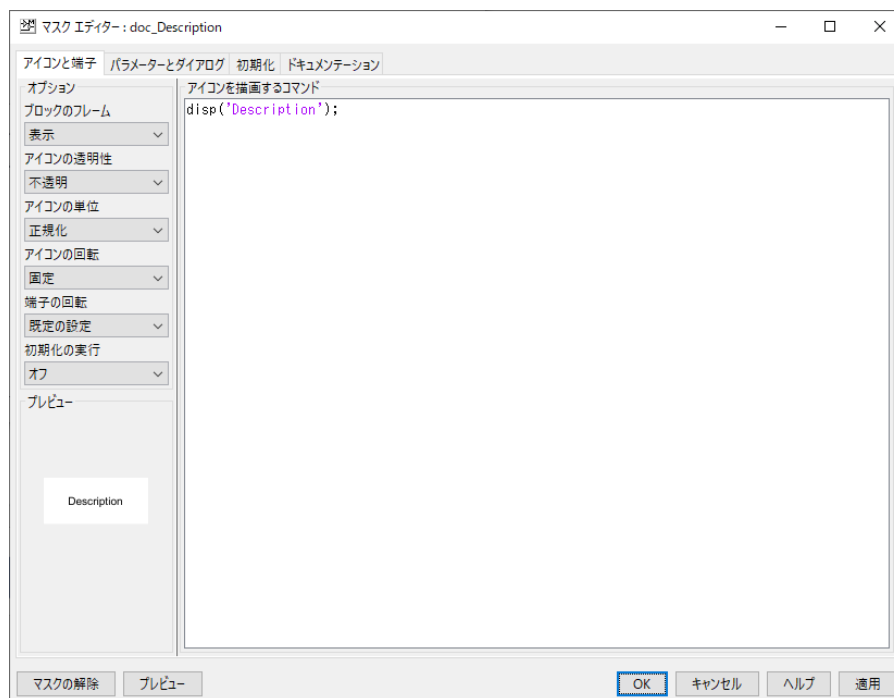
doc_Descriptionブロックの仕様



- doc_Descriptionブロック マスク設定

doc_DescriptionブロックはDocBlockをまとめたSubSystemブロックにマスク追加を行い、UserDataの入出力機能を追加したブロックである。

以下にマスクエディターの設定一覧を示す。





Outputブロックの仕様



- doc_Descriptionブロック マスク設定（続き）

